

Sawako Kida

piano recital

木田左和子ピアノリサイタル



9月30日（土）、近永公民館にて、ピアニストの木田左和子さんによるピアノリサイタルが開催されました。

多くのお客様が来場され、プロのピアニストの演奏をお楽しみいただきました。

世界で活躍するプロを生で見る機会は、なかなか出会えるものではありません。来場者の中には、可愛らしいお子さんや学生も見られました。都会に比べれば、芸術に触れる機会が圧倒的に乏しい地方。ひと時ではありますが、来場された皆様にとって心を動かされる機会になっていれば幸いです。

素敵なお届けいただいた木田さんに、心より感謝申し上げます。

でちこんか2023 邦楽ライブinきほく

Play back!!

近永の夜空を太鼓の音が彩りました！



SAKIGAKE

2015年以来となる、奈良川河川敷でのでちこんか前夜祭。近永のまちなかに多くの人が集まりました。

35年以上に渡って鬼北町の音楽シーンを彩ってくれている「太鼓集団魁」。久々の河川敷での演奏に、演者の熱も高まっていました。

旧広見町時代から続く「でちこんか」。コロナ禍を乗り越えての開催ということもあり、出演者やお客様、そしてスタッフにとっても特別な日となったことでしょう。

レディースカルチャースクール受講生募集

令和5年度レディースカルチャースクールを開講いたします。興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

お申込及びお問い合わせ先： 近永公民館 Tel0895-45-1115 (4410)

期間 : 令和5年12月中旬～令和6年3月(月1回程度、平日に開催)

時間 : 14時～16時

場所 : 近永公民館

募集人員 : 20名

受講料 : 都度、徴収させていただきます。※基本的には材料費のみ

対象者 : 女性ならだれでも※年齢問いません。

申込締切 : 令和5年12月8日(金)

内容 : 文化、芸術、趣味、健康など、女性に関心がありそうなものを開催します。
※押絵教室、押花教室、干支の小物づくり、木工教室など



令和5年度近永地区敬老行事について



11月14日から3日間に渡って、近永地区の敬老対象者の皆様に仕出し料理の配達をさせていただきました。

役場職員が仕出し料理をお持ちした際には、「今年も待ってたよ。ありがとう。」とお声をいただくことも多々ございました。

行事としては、コロナウイルス感染症の影響もあり以前のような式典は開催されなくなっています。式典(催事)を年に1回の楽しみにしていただいていた方にとっては、どこか寂しいお気持ちにさせてしまっている部分もあるのではないのでしょうか。日々、状況の変わっていく現代であります。次年度以降も皆様のお声を伺いながら、より喜んでいただける敬老行事となるよう、検討して参ります。

対象者のお宅を回って仕出し料理の要不要をご確認いただいた区長・組長の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

今、鬼北町で話題の「減塩」って何？



愛媛県下で、2番目に高血圧の人の割合が高い鬼北町！(自慢ではないですよ)高血圧で何が悪い？そうですね…「血圧高くても自覚症状ないよ」という人が多いと思います。しかし、放置しておくと大変なことに！脳卒中や心不全、慢性腎不全など、高血圧が及ぼす影響は恐ろしいものが多いのです！若いからと言って大丈夫と思っているあなた。まずは、食生活を見つめなおしてみませんか？

「減塩」＝「美味しくない」というイメージが先行するのではないのでしょうか？

実はそんなことはないですよ。コンビニやスーパーのお惣菜なども、少し気を付けて選べば減塩対策になることがあります。近永にお住まいの方で、最近食生活偏ってるな…。こないだの健診で血圧高いつて言われたな…。こんな方がいらっしやったら是非、「減塩」に注目してみてください。気になる方は、保健介護課の保健師(栄養士)さんまで気軽に問い合わせしてみてくださいね。

近永公民館主事おすすめのYoutube動画



「美味しい」が見つかる！減塩トレーニング～コンビニ・惣菜・テイクアウト編～



図書新刊 入りました♪



近永公民館貸出図書。
新刊のご案内です。

農ガール、農ライフ 垣谷 美雨

水沢久美子は派遣切りに遭った日、同棲相手から突然「結婚したい人がいるから出ていってくれ」と告げられる。仕事も家も彼氏も失った三十二歳の春。失意のどん底にいたとき偶然目にした「農業女子特集」というTV番組に釘付けになる。「農業だ！」運命を感じた久美子は早速、田舎に引っ越し農業大学へ入学することを決意。明るい農村ライフが待っていると信じていたが…！？

星を編む 風良 ゆう

『汝、星のごとく』で語りきれなかった愛の物語

「星を編む」ー才能という名の星を輝かせるために、魂を燃やす編集者たちの物語。漫画原作者・作家となった権を担当した編集者二人が繋いだもの。

夜明けのはざま 町田 そのこ

自分の情けなさに、歯噛みしたことの無い人間なんて、いない。地方都市の寂れた町にある、家族葬専門の葬儀社「芥子実庵」。仕事のやりがいと結婚の間で揺れ動く中、親友の自死の知らせを受けた葬祭ディレクター、元夫の恋人の葬儀を手伝うことになった花屋、世界で一番会いたくなかった男に再会した葬儀社の新人社員、夫との関係に悩む中、元恋人の訃報を受け取った主婦……。

死を見つめることで、自分らしく生きることの葛藤と決意を力強く描き出す、『52ヘルツのクジラたち』で本屋大賞を受賞した町田そのこ、新たな代表作！

リカバリー・カバヒコ 青山 美智子

新築分譲マンション、アドヴァンス・ヒル。近くの公園にある古びたカバの遊具・カバヒコには、自分の治したい部分と同じ部分を触ると回復するという都市伝説が。アドヴァンス・ヒルの住人は、悩みをカバヒコに打ち明ける。成績不振の高校生、ママ友と馴染めない元アパレル店員、駅伝が嫌な小学生、ストレスから休職中の女性、母との関係がこじれたままの雑誌編集長。みんなの痛みにやさしく寄り添う、青山ワールドの真骨頂。



「本と紅茶のある暮らし」より
ジャムが不要な美味しさです

夫のカノジョ 垣谷 美雨
ハサミ男 殊能 将之
死にゆく者の祈り 中山 七里
あなたが誰かを殺した 東野 圭吾
じい散歩 藤野 千夜
ルビンの壺が割れた 宿野 かほる

ある閑ざされた雪の山荘 東野 圭吾
月光のスティグマ 中山 七里
あなたの人生、片づけます 垣谷 美雨
アンと幸福 坂木 司
うるさいこの音の全部 高瀬 隼子

